

給与支払報告
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

年度	1. 現年度 2. 新年度 3. 両年度
----	----------------------

横浜市長 年 月 日提出	給(特別徴収義務者)	所在 地	〒												特別徴収義務者指定番号
		フリガナ													
	氏名又は名称													担当者連絡先	所属
	個人番号 又は法人番号														氏名
													←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載	電話	内線()

給与所得者	フリガナ	(ア)特別徴収税額 (年税額)			(イ)徴収済額 円	(ウ)未徴収税額 (ア)-(イ) 円	異動年月日 月から 月まで	異動の事由 1. 退職 2. 転勤 3. 休職・長欠勤 4. 死亡 5. 支払少額・不定期 6. 合併・解散 7. その他 〔事由・理由〕	異動後未徴収税額の徴収方法	
	氏名 (旧姓)								1. 特別徴収継続	
	生年月日 年 月 日								2. 一括徴収	
	個人番号								3. 普通徴収 (本人納付)	
	受給者番号									
	1月1日現在の住所 異動後の住所									

1. 特別徴収継続の場合

(特別徴収義務者)	特別徴収義務者指定番号	(新規)		法人番号				新しい勤務先へは、月割額_____円を			
	所在地	〒		担当者連絡先 氏名 電話				月分(翌月10日納入期限分)から徴収し、納入するよう連絡済みです。			
	フリガナ										
	氏名又は名称							受給者番号 納入書の要否(新規の場合のみ記載)			
内線()										右から番号を 1. 必要 2. 不要記入	

2. 一括徴収の場合

理由	右から番号を記入	1. 異動が年12月31日まで、一括徴収の申出があったため	徴収予定月日 月 日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額) 円	左記の一括徴収した税額は 月分(翌月10日納入期限分)で納入します。	
		2. 異動が年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため				

3. 普通徴収の場合

理由	右から番号を記入	1. 異動が年12月31日まで、一括徴収の申出がないため	※市区町村記入欄
		2. 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため	
		3. 死亡による退職であるため	

(備考)

様式の左欄には、注意事項について記載することができます。